

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 21 日

事業所名 セカンドハウス彩祐結 江南の家

保護者等数(児童数) 19

回収数 14

割合 73.68 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1				適宜説明をしていく。また、申し送りを密に行い、利用者様に不利益ないようにします
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1	2	3		玄関は階段であるが、取り外し式のスロープが準備されています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13			1	課題活動が毎回違うので、いつも楽しく活動させてもらえてありがたいです。	コロナ禍で中止している期間もありましたが、現在は出来る限り行くよう努めています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	1	8		コロナの為実施しておりませんが、状況が落ち着き次第、交流を持てるように支援していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14					相談しやすいよう、職員間でも情報共有に努めるほか、イベントや交流会を通して保護者様との交流機会を増やしていきたいと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	2	7		先日、保護者交流会を実施しました。今後も状況を見ながら開催していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			4		苦情等に対しては、管理者・代表への報告・連絡をとり、迅速に対応するように全職員に指導しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			1		ホームページで自己評価結果や活動の様子を発信しています。
	14 個人情報に十分注意しているか	12			2		個人情報については保護者様に確認しながら十分に注意して行っています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11			3		マニュアルに関しては玄関の下駄箱の上に置いてあります。変更時にはその都度声掛けを行っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			4		定期的に地震や火災時の避難訓練を行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			迎えに行くとき汗だく&にこにこなので、その姿を見て楽しかったことが伝わります。	児童が楽しめるような活動・自由遊びを提供できるように努めています。
	18 事業所の支援に満足しているか	14					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。